



# みなとヨコハマを巡る 「幻の遊廓跡」

安政6年(1859)6月、「横浜港」が開港し、横浜村の歴史は大きく変わりました。幕府は同年11月、横浜村での「港崎遊廓」開業を許可しました。その後の激動の時代を逞しく生き残った遊廓は、旧横浜村を転々としてきました。明治15年(1882)「永真遊廓」が開業し、長きにわたり営業を続けました。

しかし昭和31年(1956)、3年後に開港100年を迎えるにあたり、遊廓は営業できなくなりました。その様な時代の跡を辿り、みなとヨコハマを巡ります。

**実施日時：令和6年11月23日(土・祝) 9:30~13:00 雨天実施**

コース:約6km、3.5時間(見学・説明・休憩時間を含む)

阪東橋駅→横浜橋商店街→金刀比羅社・大鷲神社→永真遊廓跡(真金町公園)→吉原遊廓跡(羽衣町)→巖島神社(水天宮)→港崎遊廓跡(横浜公園)→弁天通り→県立歴史博物館→横浜市庁舎(2階)→桜木町駅西口→雪見橋→岩亀稻荷→(高島遊廓跡)→高島町駅(解散)

\* 諸般の事情により、コースが変更になる場合があります。

\* 歩きやすい服装・靴で参加してください。

\* 荒天(大雨・強風等)中止です。

\* 無線ガイドシステムを使用します。\*ご自分のイヤホン(φ3.5mm)を必ず持参してください。



金刀比羅社(遊廓跡碑)



岩亀楼の石灯籠(横浜公園)



羽衣町巖島神社



岩亀稻荷入口

受付場所：地下鉄阪東橋駅改札口

受付時間：9:00~9:30

持ち物：飲み物・雨具など

募集人数：40名(応募者多数の場合は抽選、結果はメールまたは返信用ハガキでお知らせします。)

参加費：500円(保険料、資料代含む)、交通費等は自己負担

申込方法：ホームページから申し込んでください。電話・ファックスでの受付はいたしません。

往復ハガキで申し込まれる場合は、往信用ハガキにコース名(幻の遊廓跡)と

参加者全員の氏名(フリガナ)、年齢、住所(〒)電話番号を明記し、下記宛先まで。

申込締切：令和6年11月13日(水)必着

メール会員募集



**NPO 法人横濱金澤シティガイド協会**



〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 15-13

ホームページ：<https://yokokanaguide.org>

TEL：045-787-0469

\* 複数人で申込まれる場合は、代表者に印を付けてください。\* お預かりした情報は、この企画以外には使用いたしません。

\* ウォーキング中の事故等については保険の範囲外の責任は負いません。各自で十分に注意してください。保険の内容等についてお知りになりたい方はお申し出ください。

\* 当日の実施確認・連絡は 080-5071-0469(実施日のみ使用)へ。